



きれうりわり

14 号松原線喜連瓜破付近の橋梁架替え工事を実施します

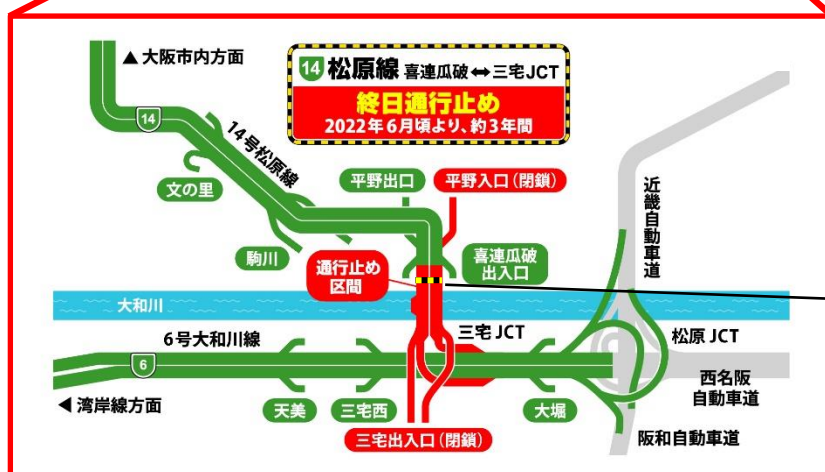
2022 年 6 月頃から約 3 年間、喜連瓜破～三宅 JCT 間を終日通行止め

阪神高速道路株式会社では、安全・安心・快適を未来につなげるため、構造物の長寿命化に向けた「高速道路リニューアルプロジェクト」に取り組んでいます。そのうち、老朽化の進展により重大な損傷が顕在化し、繰り返し補修を行っても健全性を引き上げることができず、将来的に致命的な損傷に進展するおそれのある箇所において、「大規模更新事業」を推進しています。[【参考資料①】](#)

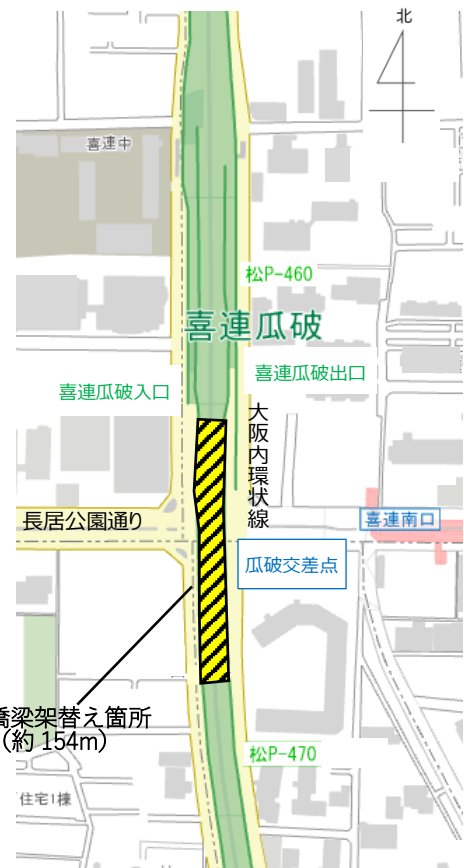
その一環として、14 号松原線の喜連瓜破付近の橋梁について架替え工事を実施します。工事に伴い、2022 年 6 月頃から約 3 年間、喜連瓜破～三宅 JCT 間(約 2.5km)で、終日通行止めを行う予定です。

皆さまへの影響を最小限とするよう、さまざまな取り組みに尽力いたします。工事期間中、高速道路をご利用されるお客さま、沿道にお住いの皆さまにはご迷惑、ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解とご協力をお願いします。

■ 橋梁架替え箇所と 14 号松原線通行止めの計画

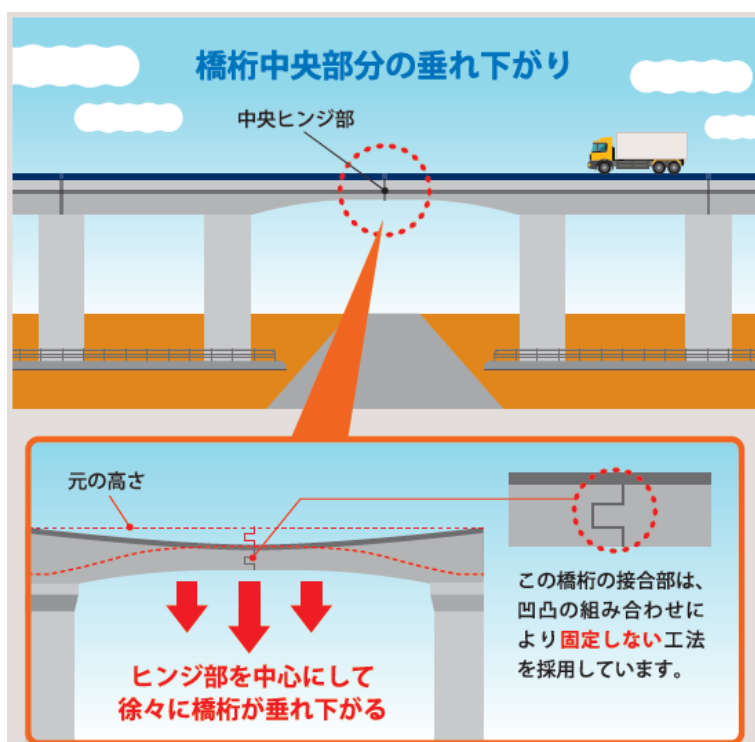


(橋梁架替え箇所と通行止め区間)



■ 喜連瓜破付近橋梁の状況と架替え工事の実施について

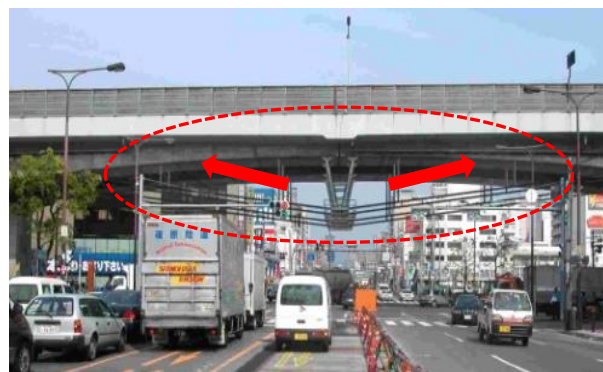
今回更新工事を行う喜連瓜破付近の橋梁は、供用から約 40 年経過したコンクリート橋です。主要な交差点をまたぐために橋長を長くする必要があり、橋桁の中央付近にヒンジ※形式の継ぎ目を設ける構造を採用しました（下図参照）。この構造は、合理性が高い設計として建設当時は一般的でしたが、経年とともに橋桁中央のヒンジ部を中心に設計時の想定を上回る垂れ下がりが進行し、路面が大きく沈下しました（左下写真参照）。垂れ下がり解消するためにケーブルによる補強を行う（右下写真参照）とともに、必要な調査点検を継続的に実施し安全に走行していただける状態で管理していますが、抜本的な解決には至っていません。一方で、阪神高速 6 号大和川線が 2020 年 3 月に全線開通し、14 号松原線に対する広域回ネットワークが整備されました。これらの状況を踏まえ検討した結果、長期の健全性・耐久性を確保するために、中央ヒンジ部を有する現在の構造から鋼製の連続橋への架替え工事を実施します。



ヒンジ部の構造



橋桁中央部の沈下状況



過去に実施した対策
(ケーブルで左右から中央部を引き上げる対策)

■ 喜連瓜破付近橋梁の架替え工法の検討

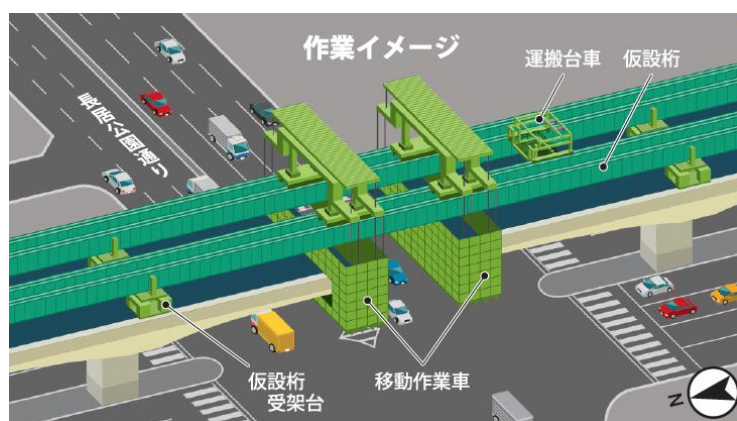
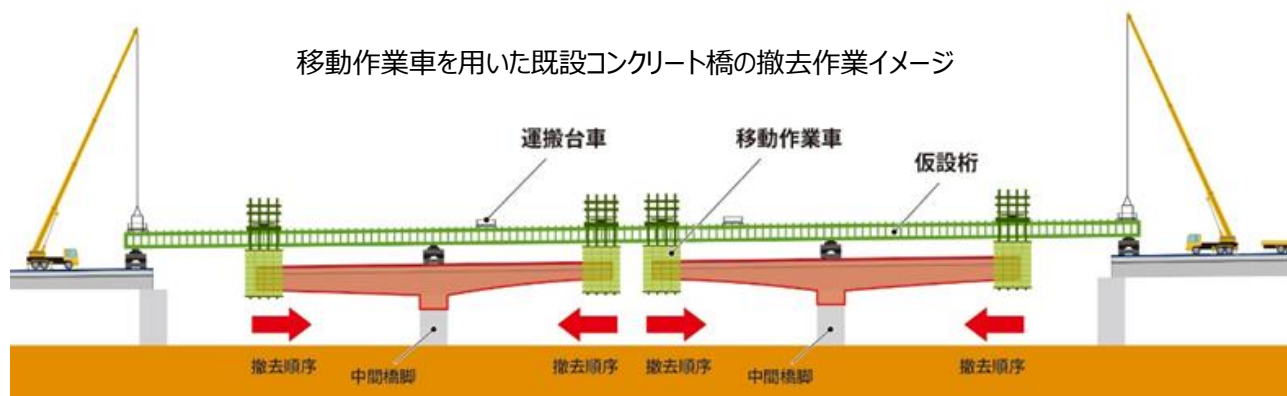
本橋梁の架替え工事を実施するにあたり、工事のための交通規制に伴う渋滞、また、沿道・近隣に対する影響が生じることが予想されます。その影響を最小限にとどめるため、施工方法は、周辺環境への影響や自動車交通への影響を極力抑制することに主眼をおいて計画しています。具体的には橋梁の撤去時においては、高速道路上に設置した仮設桁から移動作業車を用いて、空中で既設コンクリート橋を徐々に撤去していく工法を計画しています。また、架替える鋼製の橋梁についても、撤去時と同様に街路への交通影響を極力抑制するための工法を計画しており、約 3 年程度の工事期間が必要となります。

なお、学識者・関係自治体等からも広くご意見を伺うために、『阪神高速 14 号松原線大規模更新工事（喜連瓜破付近橋梁架替え工事）実施検討会』を開催し、施工方法・交通規制手法の比較検討及び交通マネジメントの検討を行いました。その結果、社会的影響を抑制する観点から『交通影響対策を講じて、喜連瓜破～三宅 JCT 間を終日通行止めで工事をおこなうことが妥当である』ことが了承されました。

【第 1 回実施検討会： https://www.hanshin-exp.co.jp/company/kigyuu/council/kireuriwari_1.html】

【第 2 回実施検討会： https://www.hanshin-exp.co.jp/company/kigyuu/council/kireuriwari_2.html】

【第 3 回実施検討会： https://www.hanshin-exp.co.jp/company/kigyuu/council/kireuriwari_3.html】



■ 工事の詳細について（今後の予定）

通行止めに関する詳細な日程やう回ルート等については、あらためてお知らせいたします。

皆さまへの影響を最小限とするよう、さまざまな取り組みに尽力いたします。工事期間中、高速道路をご利用されるお客さま、沿道にお住いの皆さまにはご迷惑、ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解とご協力をお願いします。